

令和 7 年度 分散開催コンベンション促進 地下鉄一日乗車券利用支援のご案内

1. 対象会議

助成の対象とする会議は、次に掲げるすべての条件を満たすものとします。(スポーツ大会、音楽コンサート等は対象外)

- 市内1施設で参加者が収容できないため、市内2施設以上を使用して開催するコンベンションであること。
- 現地参加者数が1,000人以上かつ会期が2日間以上であること。
- 国際会議又は全国会議であり、かつ現地参加者数に占める県外参加者の割合が6割以上であること。
- 資金計画及び主催団体の組織が明確であり、適切に運用されていること。
- 営利を目的としないものであること。
- 主催団体が国又は地方公共団体以外の公益目的に資する団体であること。
- 産業、経済の振興又は学術、芸術、文化の振興に寄与するものであること。
- 暴力団等との関係を有していないものであること。

※国際会議:日本を含む3か国以上からの参加者があるもの

※全国会議:東北6県域を越える地域からの参加者があるもの

2. 支援内容

仙台市内において会場を分散し行われるコンベンションを対象に、参加者の会場間等移動への支援と滞在中の周遊促進を目的として、仙台市市営地下鉄一日乗車券を給付します。一日乗車券は一括して申請者にお渡しします。

地下鉄一日乗車券の支援枚数は、1件の分散開催コンベンションにつき1,300枚を上限とします。

※地下鉄一日乗車券…仙台市営地下鉄全線(南北線・東西線)を1日何回でも自由に乗り降りできる乗車券です。

3. 申請受付～実績報告

申請者は、開催2か月前までに、下記書類一式をご提出ください。

- 配布計画を記載した分散開催コンベンション促進地下鉄一日乗車券利用支援申請書
- 分散開催コンベンション促進地下鉄一日乗車券利用支援収支予算書
- 実施計画書又は開催趣意書等

また、コンベンション終了後は速やかに下記書類をご提出ください。

- 分散開催コンベンション促進地下鉄一日乗車券利用支援実績報告書
- 分散開催コンベンション促進地下鉄一日乗車券利用支援収支決算書
- 参加者名簿等
- コンベンションのプログラム等

※地下鉄一日乗車券と同数の紙製収納ケースをお渡しします。収納ケースに乗車券利用者アンケートのQRコードが掲載されています。乗車券配布の際や会期中にご回答いただくよう参加者へお声がけいただきますようお願いいたします。

※当助成制度は令和7年度予算の範囲内で実施します。

※予算額を超えた場合は、受付を終了します。受付は申請書到着順とします。詳しくは下記までお問合せください。

仙台コンベンションビューロー
(公益財団法人 仙台観光国際協会)

〒980-0811 仙台市青葉区一番町3丁目3-20 京阪仙台一番町ビル6階

TEL:022-268-9603(ダイヤルイン) FAX:022-268-6252

URL: <https://www.sentia-sendai.jp/conventionnavi/> E-mail: conv@sentia-sendai.jp
